

前回の意見整理表

発言者	意見・質問	回答
越智委員	プラットホームを4m下げようだが、プラットホームの上層部を地面と同レベルにすれば、土手も必要なくなる。スロープに50m取れるため、5m下げることが出来るのではないか。	検討事項 最大限、プラットホームを下げ、フラットにする案を作成。また、全体の高さを下げるとは、事業者の提案による。メーカーによってはコンパクトになるが、そこを加点評価したい。
会長	全体性を考慮して、市民がいかに見学に入れるか、人と車の動線を考えなければいけない。	検討事項 動線と車線(基本条件)
越智委員	もう少し地下を掘られるのであれば、中央通りから入りやすくなり、ギャラリーなどを設置することで、市民に親しみやすいようになるのでは。	検討事項 中央通り側のフラット案
藻谷委員	駐車場の上にバラ園を設置するのは、やめてほしい。外から見えるように野球場の方や、歩道の方に持ってきて欲しい。	検討事項 バラ園はだれでも楽しめる位置
藻谷委員	北側の壁面について、全部コンクリートやブロックなどで見えない形にするのではなく、ガラス貼りなど人が見え、温かみがある形にして欲しい。	検討事項 北側のつくり(人が見える)
小澤会長	バラ園は必要なのか。駐車場や車の動線をどう処理するのか。	検討事項 緑化計画(多摩環境局ヒアリング)、駐車場設置(駐車場条例)
村井委員	バラ園のバラは友好都市より寄贈を受けているため、メモリアルな意味があるので無くなるのは良くないが、ここに無くても良い。たとえば、市役所の堀をつぶしてバラ園にするという案もあると思う。バラ園はあまり緑化的にはポイントにならないし、背景が無いと綺麗ではない。また、バラをテーマにするのであれば、大多数はツルバラを配置して、見せ場所に友好都市のバラを配置すると良い。メモリアルなものは、新施設に配置するのではなく、より良い場所に、先に作ってしまった方が良いのでは。	小澤会長 市内に良いバラを育てている人がいるのであれば、3月に視察しても良い。 検討事項 バラ園のつくり
藻谷委員	ラボックからのバラは低木である。東側を芝生の土手などにするのであれば、何段かにしてバラを見せるのはどうか。バラ園として使わなくても、そういう使い方があるのではないか。大通りから眺めて綺麗だと思えるものがあると良い。	検討事項 バラ園はだれでも楽しめる位置
木村委員	バラ園は、近所の人に親しまれているので、駐車場の上に行くのは残念だなと思っていた。周囲や正面玄関に植えても良いのではないか。そうすることで、クリーンセンターの顔が華やかになる。	検討事項 バラ園はだれでも楽しめる位置
木村委員	土手は入りづらい。まっすぐ入るわけにはいかないのか。	検討事項 中央通り側のフラット案
興相委員	緑化率が足りないという話だが、基準が出ていると思うので、数字を示して欲しい。また、芝生広場も入っているのか。	市の基準だと芝生も緑化に入るのだが、都の基準では入らない。緑化計画を考えていたのだが、色々な意見を反映した時点で緑化が足りなくなった。 検討事項 緑化計画(多摩環境局ヒアリング)
岡田委員	テニスコートを有効利用して駐車場にしたらいのではないか。工場施設と緑化について、常に頭に入れて考えなければならない。子供達がきてもワーと言える色彩や、曲線を入れてほしい。	* 駐車場の設置は原則、敷地内 検討事項 工場施設と緑化、色彩、曲線
塩澤委員	駐車場は地下化できると良い。敷地内に必要数を設置しなければならないなら、エコプラザ側	エコプラザ側を含んでもいいが、地下利用が物理的に可能かということ等を検討したい。

	の、すでに地下化されている現施設の地下部分を改造して駐車場を入れてみてはどうか。	検討事項 地下化の可能性
木村委員	現在、管理棟と予定している部分を駐車場にしてみてもどうか。	検討事項 駐車場の分散配置
越智委員	コストパフォーマンスについて話が出来ているが、第二期工事についてはまち全体を見なければならぬ。良いまちづくりを考えるためには、新施設のための土地を購入しなかったことで費用が必要なかった分、将来の周辺まちづくりに対しては費用を拡大的に考えて欲しい。	検討事項 地下化の可能性
小澤会長	お金を必要な分かけていくという事は、第一期で話をきて、それを議会に話してもらっている。駐車場の位置は、今までの議論に入ってきていなかった。そして、条例のことも考えなければいけない。	検討事項 緑化計画(多摩環境局ヒアリング)、駐車場設置(駐車場条例)
新垣委員	既存の工場の解体に際して、どのようにその地下を考えなければいけないか考えなければいけない。壊すからには埋めなければいけない。そこで、地下駐車場を作ることが可能かどうか、次回回答してもらえれば、議論を進めることが出来る。緑化率に関して大変な率であるのだが、駐車場が地下に持つことが出来るのであれば、そのあたりもクリアできるのではないかと思う。	検討事項 地下化の可能性
山崎委員	緑町コミセンには駐車場が無いので、緑町コミセンで使えるように近い所にしてほしい。	* 駐車場の設置は原則、敷地内 * エリア整備で検討
平田委員	コミセンには駐車場も広場も欲しい。	* エリア整備で検討
藻谷委員	コストはかかるが、地下にして欲しい。新垣委員のいうように、埋めなければならない穴を利用して地下駐車場が出来るのかどうかを、次回回答いただいたら良いと思う。	検討事項 地下化の可能性
	出来るだけオープンな施設にするために、緑で隠すのではなく、見える施設にして欲しい。だから、囲むだけじゃない樹木を植えて欲しい。	検討事項 北側のつくり(人が見える)
水谷委員	地下化するには車路が必要であり、それによって余分に地上を削ってしまう可能性があるため、その部分も見たいうで考えて欲しい。	検討事項 地下化の可能性(車路の検討)
村井委員	この施設が今回限りであるという話から始まっている。外壁を作るにしても、20年後ごみにしない外壁を考えなければならぬ。リサイクルできることなど。要求水準書の中に、そういった内容も投げかけて欲しい。	会長 コンセプトに入れると良いと考える。 検討事項 プラントの耐用年数は35年を設定している。(建築の耐用は50年であるが)建築材料の再利用の提案ができるか検討
興相委員	資料の中では、「ウォームモダン」的なものが良いと思う。市役所の隣にあって、調和する。また、煙突デザインを引き継いだ「グリーン」にも共感する。そのデザインの継承を大事にしてもらえればと思う。	検討事項 ウォームモダンをベースに検討、煙突は現在のデザイン(白に緑のストライプ)を仮とする。
島森委員	全体性なのだが、塩沢委員の北側にテラスという意見に共感を覚える。どうしても北側というものは手抜きになる。また四季を感じられ、春夏秋冬を楽しめる花などがあるものにしたい。「四季の散歩道」などのコンセプトはどうか。	検討事項 北側テラス検討 「四季の散歩道」庭園
島森委員	藤棚は老朽化していることもあり、移設が難しいとの事であるが、こういう建替えのタイミングでな	検討事項 藤棚の移植の可能性

	いと変えられないので、良い機会かもしれない。	
飯村委員	工場というイメージを持たせない、しかしなんとなく入って見たら工場だったという全体のイメージで考えてもらうと良い。工場であるからこそ、工場らしくないデザインにすることによって良いものになる。	検討事項 コンストラストを出したデザイン、見学者コースのデザイン
小澤会長	工場であるがゆえに、上にテニスコートを置くことなどは出来ない。爆発などの危険がある場合もある。外側の、見える部分について親しみのもてるようにすることは大事だが、出来ないことがあることは考えておかなければならない。	* 工場の屋上にテニスコート設置は不可
小澤会長	北側のデザインについて、手入れできる形での緑のカーテンなども良いかもしれない。塗り壁だけやスチール板だけということは嫌である。	検討事項 北側のつくり(人が見える)
藻谷委員	少し働いている人の姿が見えても、温かみのあるものが良い。中野サンプラザなど。	検討事項 北側のつくり(人が見える) * 中野サンプラザのデザインは、斜線制限があるために行われたが、とても使いづらい。(小澤会長)
村井委員	壁面緑化としては、多年生木本であれば、むしろ北側の方が育成しやすく向いているという場合もある。	検討事項 北側の壁面緑化
小澤会長	全面的な壁面緑化ではなく、スリットを入れる方が良いのかもしれない。クリーンセンターで働いている人に負担をかけない緑化。	検討事項 壁面緑化の仕上げ(スリットを入れて、メリハリを付ける)
藻谷委員	北側にテラスという提案があったが、三鷹駅北口の紀伊国屋の屋根に緑のプランターを置き、そこから垂らすという形があり、そういうものも良いと思う。	(参考)三鷹北口駅前の紀伊国屋 壁面看板にプランターを埋め込む)
塩澤委員	強調したいのは、足元の部分に手を入れて欲しいということ。人が触れ合う部分やデッキの部分。メンテナンスが難しいという話もあったが、塗り壁など親しみのある素材感を足元の部分だけでも。北側と西側のデザインが良くない。テラス以外の部分の窓などについてもアクセントを考え、北側と西側を何とかしたい。また、「(石材と塗り壁を基調とした)ジャパニーズモダン」のガラスについて、事務所棟までスリットにしているが、事務所はガラス面が広く取った方が、解放感があって良い。汚れや素材選びについては考えなければならない。塗り壁が良いかどうか分からないが、温かみが持てる、触りたくなるようなものが良い。	検討事項 中央通り側のフラット案 足元のデザイン 西面の見せ方変更 ジャパニーズモダンをベースに修正案
木村委員	示された案について、エコセンターの西側の部分が全てガラスであるが、どのようなこだわりがあるのか。西日が入った時に、パークタウンからどのように見えるのか考えてしまう。	検討事項 エコセンター南西の角のカーテンウォールの階段室のデザイン処理
岡田委員	樹木について、高いものを植えれば良いというものではなく、暗がりや死角を作ると犯罪の発生も考えられる。	検討事項 緑化と見通し
水谷委員	いろんな意見がパースに反映されてくる。しかし、パースは参考例なので、要求水準書に含まれていく。塩澤委員の出したような大きな考え方は大事。コンセプトで「ここに住みたい」というの	検討事項 要求水準書での提案項目の検討 *「ここに住みたい」「この地に住みたい」

	はクリーンセンターに住みたいと思ってしまうので、「この地」など。	
小澤会長	電線というのが景観を悪くするということが明らかになった。タウンウォッチングする時などに、そのことも考えたい。また、樹木があるためガラスの見え方なども実際には違う。	検討事項 周辺まちづくりで検討(中央通り/景観整備路線)
以下委員会後の意見		
早川委員	中央通り側にスロープをつける事の是非当日模型の前でいろいろ話し合いましたが、特別スロープが必要か、中央通りと同じ高さのままで誰でも入れるお花畑(バラ園他)にしてはとの意見が多かった。又建物に入るにはエレベーターや階段(横にエスカレーターを)を設置する事で解決出来るのでは。エレベーターや階段(横にエスカレーターを)の必要数は要検討 以上からスロープは造らない方が良いとの意見です	検討事項 中央通り側のフラット案
早川委員	駐車場について 提示案通り芝生デッキの下(1階)に駐車場設置 焼却炉の跡を有効利用し地下駐車場にする(南側から入り北側から出るようにする) 焼却炉の跡を有効利用し立体地下駐車場にする(コンピューター使用の入出庫管理の) * 駐車場には管理人を置かず、必要があれば電話(設置の)を掛け管理棟から誰か来てもらう	検討事項 地下化の可能性
狩野委員	昨日の協議会の議論で、象徴的だったのは、木村文委員の“施設案の東側のスロープ”の是非に関する意見だった。何故、傾斜する必要があるのか、中央通りから、平らなエントランスで施設内にたどり着けることを最優先とする思想が、何故提案の図面にはないのか、との指摘である。この指摘は、エコセンターの機能部位(焼却・大気汚染物質の除去・分解等)の水平的な位置関係と密接に関連する。越智委員の口癖の(出来る限りの)“地下化要求”と呼応する大事な、かつ素朴な意見である、との思いで拝聴した。	検討事項 中央通り側のフラット案
狩野委員	島森委員の意見は、“エコセンター周辺の植物が四季折々の移ろいを表現して入場者を楽しませる工夫”と、目下の課題のひとつである“藤の古木の扱い”についてのかなり大胆なものだったことも印象的だった。ひとしきり議論の対象となった“バラ”については、筆者も10本のツルバラを栽培している一人として、背景を意識した移設の重要性(村井委員)を理解する事が出来た。この分野は、植物類のメンテナンスに市内のボランティアが活躍する姿も楽しく想像できるので、今後ともこれら植物たちの行く末(?)を見守りたい。	検討事項 バラ園のつくり 「四季の散歩道」庭園
狩野委員	塩澤委員が提案した“エコセンターのデザインに求められるもの”に記載されたベクトルを表示した図(4ページ)は、様々な検討すべき要素を明確に仕分けして、文字通り方向性を示したものとして優れていると思われた。一方、“境界部分	検討事項 建築コンセプト

	<p>の作り方(特に足元)“(5 ページ)は、氏の original* の円形図なのか、筆者には判断出来ないものの、コンセプトを明確に示していて優れた提案だと思われる。</p> <p>*:先賢からの引用であれば、その旨の断りが必要。</p>	
狩野委員	<p>* 本協議会と連動して、“事業者選定委員会”が開催されており、去る11月15日には、同委員会の進捗状況を報告する“事業者選定委員会検討経過報告会”が開催されたが、各委員の出席状況は、芳しくなかった。10月21日発出の開催通知及び11月8日の“お時間の都合のつく方はご参加”を、との開催通知が本協議会事務局より発せられていたのだが、周知の方法が適切ではなかったのではないかと、思うので、今後は、出来るだけ多くの委員が参集できる環境(日程の口頭での念押し、あるいはマーカーで強調 等)を作っていただきたい。</p>	<p>* 事業者選定委員会検討経過報告会についてはできるかがり委員の参加をお願いしたいところであり、全国都市清掃会議の荒井事業者選定委員会委員の日程と各委員の日程を合わせている。周知方法については改善を図りたい。</p>
越智委員	<p>プラットフォームを地下5m可能な根拠 平面図の より までの距離は、51.2mです。従って1/10の傾斜では、5.1mの深さまで地下となり天井はグランド0が可能となります。 2. 東側がグランド0で有れば土手を設置する必要が無い。よって次のメリットが可能となる。 東側道路から、平面となり、足もとが散歩的に、違和感なく誰でもが親しみを持って建物内に入って気安くなる。 建物内が1階で広々して明るいと、市民が誰でも興味を持って入り易い環境となり、アイデアが拡大できる。</p>	<p>検討事項 中央通り側のフラット案</p>
興相委員	<p>回廊、空中回廊について(ここはどのような方が通り、どのくらい活用される空間になるのでしょうか、経過がわかりませんが疑問です。大地震などでも壊れにくく、焼却が止まることのないように考えると回廊は道路上をまわすことには疑問です。またせっかくコンパクトに設計したのですから、回廊で大きく見せてしまうことが逆効果です。メンテナンスなどあらゆる面からコンパクトでいいと考えます。コストの面からも疑問です。)</p>	<p>検討事項 開かれた施設づくりと回廊のあり方の検討</p>
塩澤委員	<p>東側をフラット化し、室内空間(レストラン、ショップ等)を確保</p>	<p>検討事項 中央通り側のフラット案 * 中央通り側のフラット部分を設置した場合、地下にプラットフォームがあるため、構造的制約あり 検討事項 室内空間(西側デッキ内にコミュニティラウンジ検討)</p>

**第二期 新武蔵野クリーンセンター(仮称)施設・周辺整備協議会第二回会議
 (平成23年11月17日) 傍聴者意見**

土手の考えについて、築山にしてなだらかな山の形をつくり変化を富ませる方法(パークタウン団地の中にある)



駐車場 現クリーンセンターの地下施設の有効利用が可能かどうか

デザインのコンセプト カタカナでなく「現代風で暖色系の」とかにして下さい。

「ごみの歴史」を学ぶことができるという表現の中に武蔵野市の市民参加・市民活動(減量の歴史)なども含めた歴史にするべきだと思う。なぜなら、特異な経験をしてクリーンセンター(ごみ処理施設)建設に至ったことは市民ひとりひとりが学んでほしい大切なことであるから。

なお、見学者ホールのスクリーンの後にしかけをして説明を終了したのち窓の外の景色が見えるような驚きがある演出はどうでしょうか。(例 茨城県立自然博物館やアサヒビール茨城工場のような)クリーンセンターの周辺の景観のすばらしさをあらためて見学者にも体感してもらいたい。

さらに、アサヒビール工場のように、中央制御室を上から覗き込むような見せ方もありかな…と思う。